

宮前区ソーシャルデザインセンター

立ち上げ ワーキング グループ

ミーティング1

令和4（2022）年

7月 24日（日）13：30～16：30



本日のプログラム

13:30 1 | オリエンテーション

- 1) 自己紹介
- 2) これまでの経緯
- 3) ワーキンググループの目的と進め方

14:20 2 | ワーク① 宮前区らしいSDCを深めよう

- 4) グループワーク：
宮前区として大事にすること、こだわりたいこと

15:35 休憩・交流タイム

15:50 3 | ワーク② 個別ミーティングに向けた準備

- 5) ミーティング2までに検討していただきたいこと
- 6) グループワーク：今後の進め方の作戦会議
- 7) まとめ

16:30 終了

1

オリエンテーション

自己紹介

お一人
1分程度で
お願いします

- 1) お名前
- 2) どんな活動をしているか、得意なこと
- 3) ワーキンググループに参加した理由・動機

3

2

オリエンテーション

これまでの 経緯

4

背景

なんのために？

▶希望のシナリオの実現に向けて

何をする？

▶宮前区のソーシャルデザインセンターの創出

5

「希望のシナリオ」を絵に描くと…



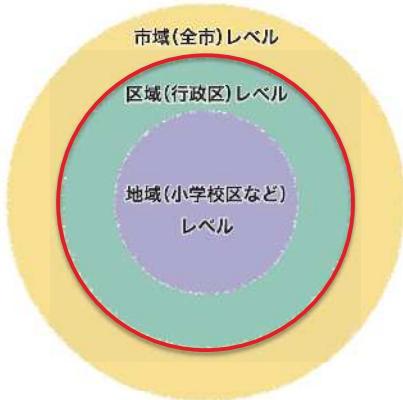
10年後の
川崎のミライ

イラスト：イスナデザイン

6

「希望のシナリオ」の実現に向けた取組

三層制による取組の推進



出典：「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」
(平成31年3月)

「希望のシナリオ」実現に向けた主な取組

市民、事業者、川崎市等が協力し、「希望のシナリオ」の実現に向けて、川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョンと連携しながら、様々な取組を行っていきます。

地域レベル 地域の居場所 「まちのひろば」の創出

誰もが気軽に集える出会いの場として、官民間わず、多様な地域資源を活用して、「まちのひろば」を創出し、人材・資源のネットワーク化や情報共有の促進、地域課題の解決等に取り組むとともに、市民のつながりの向上を図ります。



区域レベル 区域の 「ソーシャルデザインセンター」の創出

市民創発によって課題解決を行うため、地域での様々な新しい活動や価値を生み出し、社会変革(ソーシャルイノベーション)を促す基盤(プラットフォーム)を創出します。

市域レベル 様々な主体の連携や支援体制の構築

市域レベルの様々な中間支援組織の連携強化と効率的・効果的な支援体制の構築、「ソーシャルデザインセンター」との有機的連携、新たな役割の創出に取り組みます。



3 区域レベルの新たなしくみ

(1) 区域レベルのプラットフォーム「ソーシャルデザインセンター」の創出

市民自治と多様な価値観を基盤とするこれからの都市型コミュニティを目指して、多様な主体の連携により、市民創発によって課題解決する区域レベルの「新たなしくみ」として、地域での様々な新しい活動や価値を生み出し、社会変革(ソーシャルイノベーション)を促す基盤(プラットフォーム)を創出します。

なお、区域全体をカバーするテーマ包括的なプラットフォームについては、新しいことを実験的に起こしていく機能に着目して、「ソーシャルデザインセンター」としていますが、その具体的な名称については、今後検討していきます。

こうなったらしいなと思う10年後の地域の姿。
市民村会議ワークショップでの意見

- ・7区ごとに活動の拠点があり、つなぎ役のコーディネーター（有償）が必要では
- ・多世代が集まる場としてコミュニケーションのプラットフォーム、ソフト面のしくみが重要
- ・企業と市民活動団体のマッチング、それらをつなぐコーディネーター機能が重要など

(2) 「ソーシャルデザインセンター」の機能

- 「ソーシャルデザインセンター」の基本的な機能としては、以下のものが考えられます。
- ・人や団体・企業・資源・活動をつなぐコーディネート機能とプロデュース機能
 - ・支援のニーズ（活動支援、資金助成、相談、情報収集）とメニューの効率的なマッチング
 - ・地域課題の解決を目指した社会実験の農園
 - ・地域からの視点や市民の立場に立って、助言や専門的知識を活かした技術的支援、課題提起等を行う機能
 - ・人材育成（地域の担い手や社会的起業家など）
 - ・「まちのひろば」への支援
 - ・地域メディアやソーシャルメディアを活用した情報の発信
 - ・新たな参加、交流のきっかけづくり
 - ・各区の特性に応じて必要とされる機能 等

(3) 「ソーシャルデザインセンター」の形態

7区横並びに同じものを設けるのではなく、区の独自性を踏まえて検討し、設置についてもできるところから進めていき、最終的には区ごとに1か所の「ソーシャルデザインセンター」の設立を目指します。

また、色々なテーマや規模ごとに複数のプラットフォームが併存することも考えられることから、その目的に合わせて対話の場づくり、機能、エリア、テーマ、主体等のあり方について検討していきます。

1、2年間試行的にモデルをつくりて経験知を共有し、検証しながら徐々に高次機能を付加していくことが考えられます。

これまでの宮前区の取組ステップ

平成30年度
(2018~2019年) 令和元年度
(2019~2020年) 令和2年度
(2020~2021年) 令和3年度
(2021~2022年)

活動の広がりの
再確認

現場の体験・
資源の再発掘

コロナ
で休止

SDC機能の
お試し実施

・活動相関図づくり

・現地ツアー

・ラウンドテーブルの
試行実施

9

宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクトの取組ステップ

2018年から、皆さんと現場に足を運びながら、
宮前区らしい「しくみ」について考えてきました

平成30年度 (2018~2019年)

》 宮前区内での
豊かな活動の広がりを再確認

目的
▼ 取組
▼ 成果

▶ 宮前区内の活動やつながりを
明らかにしよう

▶ つながりを活かすために必要な
役割や機能を考えよう

2019年
1月
25日

3月
21日

職員向け・
区民向け
勉強会

活動相関図
づくり
実験室

・つながりシート

・活動ちりばめ図

・宮前区
活動相関図

・マップ版
活動相関図

・活動ちりばめ図

・宮前区
活動相関図

・マップ版
活動相関図

・つながりを強める企画 (全8)

・宮前区内の様々な
活動情報の整理

8つの企画アイデア

1. 用途でみんなの遊びができる拠点づくり

2. 道路を走るトレーニングコースづくり

3. 街中の地図づくり

4. PTUと地域貢献会議の設立

5. 古賀マラソンなど、様々なイベントの活性化

6. 介護をテーマとした勉強会

7. お山×住居×まちもつくなくまちゼミの開催

8. 個別・複数会場プラットフォームと
ワーキンググループ

令和元年度 (2019~2020年)

》 活動現場の体験・資源の再発掘

▶ 活動の現場に行って話を
聞いてみよう

▶ 活動がさらに豊かになる
しくみを考えよう

▶ できることから
スマイルスタートしよう

2020年
7月
15日

9月
10日

11月
17日

2021年
3月
3日

1月
15日

2月
22日

3月
29日

4月
5日

5月
22日

6月
19日

7月
17日

8月
24日

9月
21日

10月
28日

11月
4日

12月
11日

1月
18日

2月
25日

3月
1日

4月
8日

5月
15日

6月
22日

7月
29日

8月
5日

9月
12日

10月
19日

11月
26日

12月
3日

1月
10日

2月
17日

3月
24日

4月
31日

5月
7日

6月
14日

7月
21日

8月
28日

9月
4日

10月
11日

11月
18日

12月
25日

1月
1日

2月
8日

3月
15日

4月
22日

5月
29日

6月
5日

7月
12日

8月
19日

9月
26日

10月
2日

11月
9日

12月
16日

1月
2日

2月
9日

3月
16日

4月
23日

5月
30日

6月
6日

7月
13日

8月
20日

9月
27日

10月
3日

11月
10日

12月
17日

1月
3日

2月
10日

3月
17日

4月
24日

5月
31日

6月
7日

7月
14日

8月
21日

9月
28日

10月
5日

11月
12日

12月
19日

1月
5日

2月
12日

3月
19日

4月
26日

5月
2日

6月
9日

7月
16日

8月
23日

9月
30日

10月
7日

11月
14日

12月
21日

1月
7日

2月
14日

3月
21日

4月
28日

5月
5日

6月
12日

7月
19日

8月
26日

9月
2日

10月
9日

11月
16日

12月
23日

1月
6日

2月
13日

3月
20日

4月
27日

5月
4日

6月
11日

7月
18日

8月
25日

9月
1日

10月
8日

11月
15日

12月
22日

1月
9日

2月
16日

3月
23日

4月
30日

5月
7日

6月
14日

7月
21日

8月
28日

9月
4日

10月
11日

11月
18日

12月
25日

1月
11日

2月
18日

3月
25日

4月
1日

5月
8日

6月
15日

7月
22日

8月
29日

9月
5日

10月
12日

11月
19日

12月
26日

1月
8日

2月
15日

3月
22日

4月
8日

5月
15日

6月
22日

7月
29日

8月
5日

9月
12日

10月
19日

11月
26日

12月
3日

1月
10日

2月
17日

3月
24日

4月
10日

5月
17日

6月
24日

7月
31日

8月
7日

9月
14日

10月
21日

11月
28日

12月
5日

1月
12日

2月
19日

3月
26日

4月
12日

5月
19日

6月
26日

7月
2日

8月
9日

9月
16日

10月
23日

11月
30日

12月
7日

1月
14日

2月
21日

3月
28日

4月
14日

5月
21日

6月
28日

7月
4日

8月
11日

9月
18日

10月
25日

11月
1日

12月
8日

1月
15日

2月
22日

3月
29日

4月
15日

5月
22日

6月
29日

7月
5日

8月
12日

9月
19日

10月
26日

11月
12日

12月
19日

1月
6日

2月
13日

3月
20日

4月
16日

5月
23日

6月
30日

7月
6日

8月
13日

9月
20日

10月
27日

11月
13日

12月
20日

1月
5日

2月
12日

3月
19日

4月
15日

5月
22日

6月
29日

7月
5日

8月
12日

9月
19日

10月
26日

11月
12日

12月
19日

1月
1日

2月
8日

3月
15日

4月
11日

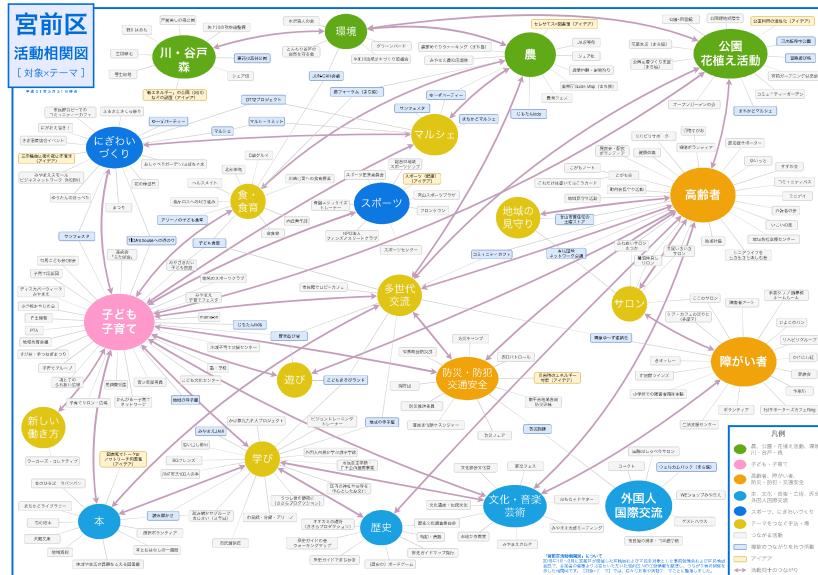
5月
18日

6月
25日

7月
1日</p

勉強会と“実験室”で寄せられた活動と活動同士のつながりを整理しました

対象・テーマ別の活動

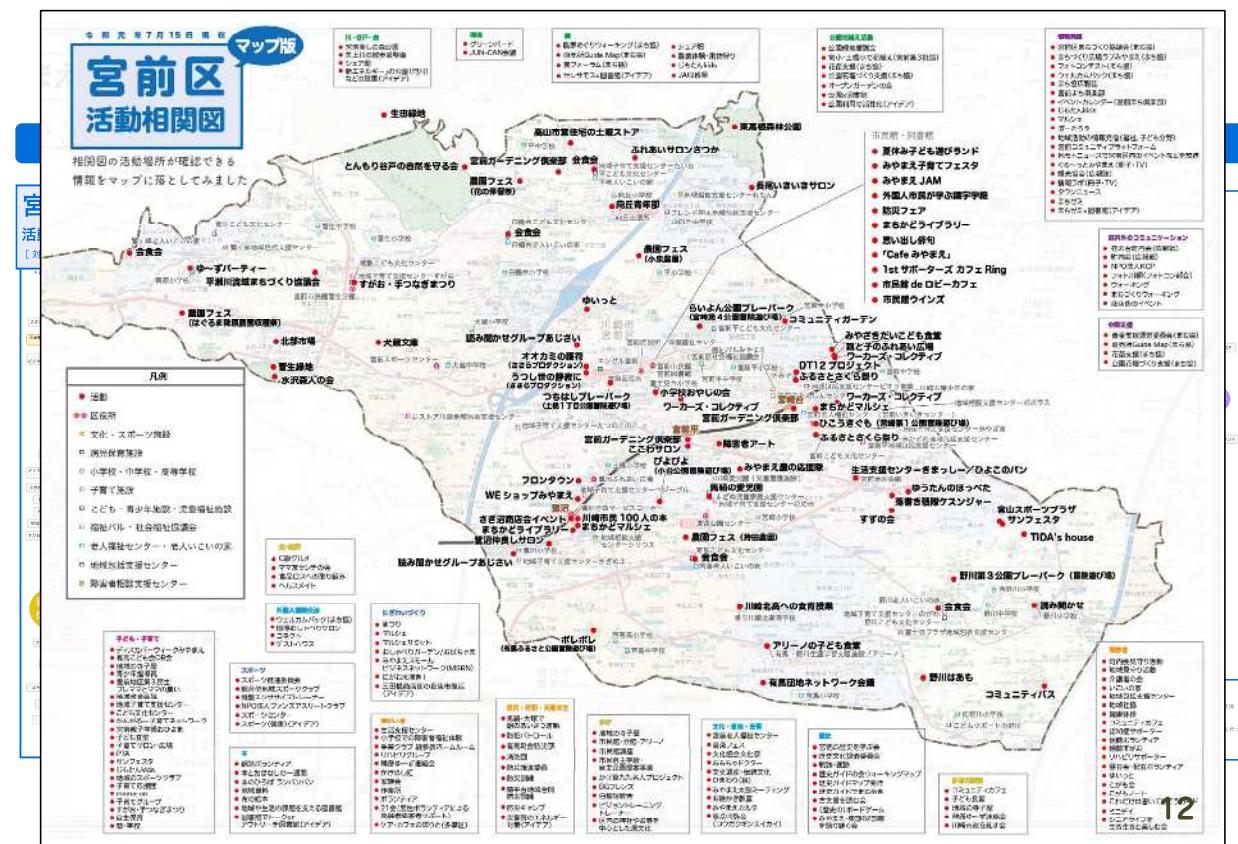


支援型活動



11

さらに、「活動相関図」をマップに落とし込みました



12

令和元年度（2019～2020年）の取組： 活動の体験・資源の再発掘

キックオフ



行ってみたい
活動現場を出し合い、
現地ツアーを
企画しました

現地ツアー（全6コース）

さまざまな現場で
困っていることや
工夫していることを、
見て・聞いて・
体験してきました



13

令和元年度（2019～2020年）の取組・成果： 活動の体験・資源の再発掘

現地ツアー①～⑥ 開催レポート



ツアーの内容を紹介

現地ツアー「資源カード」 全34枚

長尾住宅いきいきサロン DIYで空き部屋リノベしてつくった、野川エリアの子どもやママたちの新たな憩いの場 コース5	フレンド神木地域包括支援センター の「いいね！」ポイント 改築イベント等に利用できる可能性のあるスペースがある！ 改善感のことなら何でも相談できる！ コース1
TIDA's house DIYで空き部屋リノベしてつくった、野川エリアの子どもやママたちの新たな憩いの場 コース5	ここわサロン の「いいね！」ポイント 高齢者施設にて100円の飲み物でくつろげる場所がある！ EOD民ボランティアによる资源を届けてきた経験がある！ コース5

現場に行ったからこそ
見えてきた
活動の特徴や
「いいね」ポイントを
集めました

活動の手助けになるかも!? アイデア集

各ツアーの気づき等を書いた
「ふり返りシート」



＼“みやまえ取り組み隊”の
活動の手助けになるかも？!

6つのアイデアの柱

- 人やノウハウをつなぐ
- 場所のシェアや活用の工夫
- 情報発信を支援する
- 活動の運営を支える
- 次世代の担い手を育てる
- 宮前区らしさを応援する

14

令和3年度（2021～2022年）の取組：
ラウンドテーブルのお試し実施



15

3つのお試しプロジェクト

1



公園×マルシェで
「拡大まちかど
シェア」

2



シニアが気軽に
立ち寄れる場（宮前
区版道の駅？）をつ
くってみよう！

3



民間が保有する地
域の場と地域活動を
マッチングしよう！

16

ラウンドテーブルの成果

- 運営の支援ができた
- 振り返りを通じて、さらによくするためのアイデア／ノウハウを共有・集約できた
- 宮前区公園活用のガイドライン（市内初!?）の策定につながった



17

ラウンドテーブルの成果

- シニアがいきいきと暮らすためのアイデア出しを通じて、様々な地域の資源の共有ができた
- 課題解決のアイデアが議論を通じて進化していった
 - やりたいことから、何をやるべきかと一緒に考えることができた

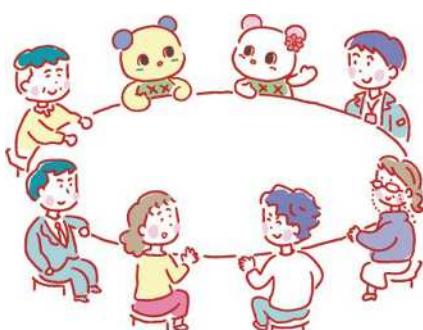
18

ラウンドテーブルの成果

- ・ 民間企業と地域の相互理解が進んだ
- ・ 民間企業が保有する場を地域が活用できることになった
- ・ ラウンドテーブルを通じて、企業と市民の協働の取組情報を行政で取り扱えるようになった

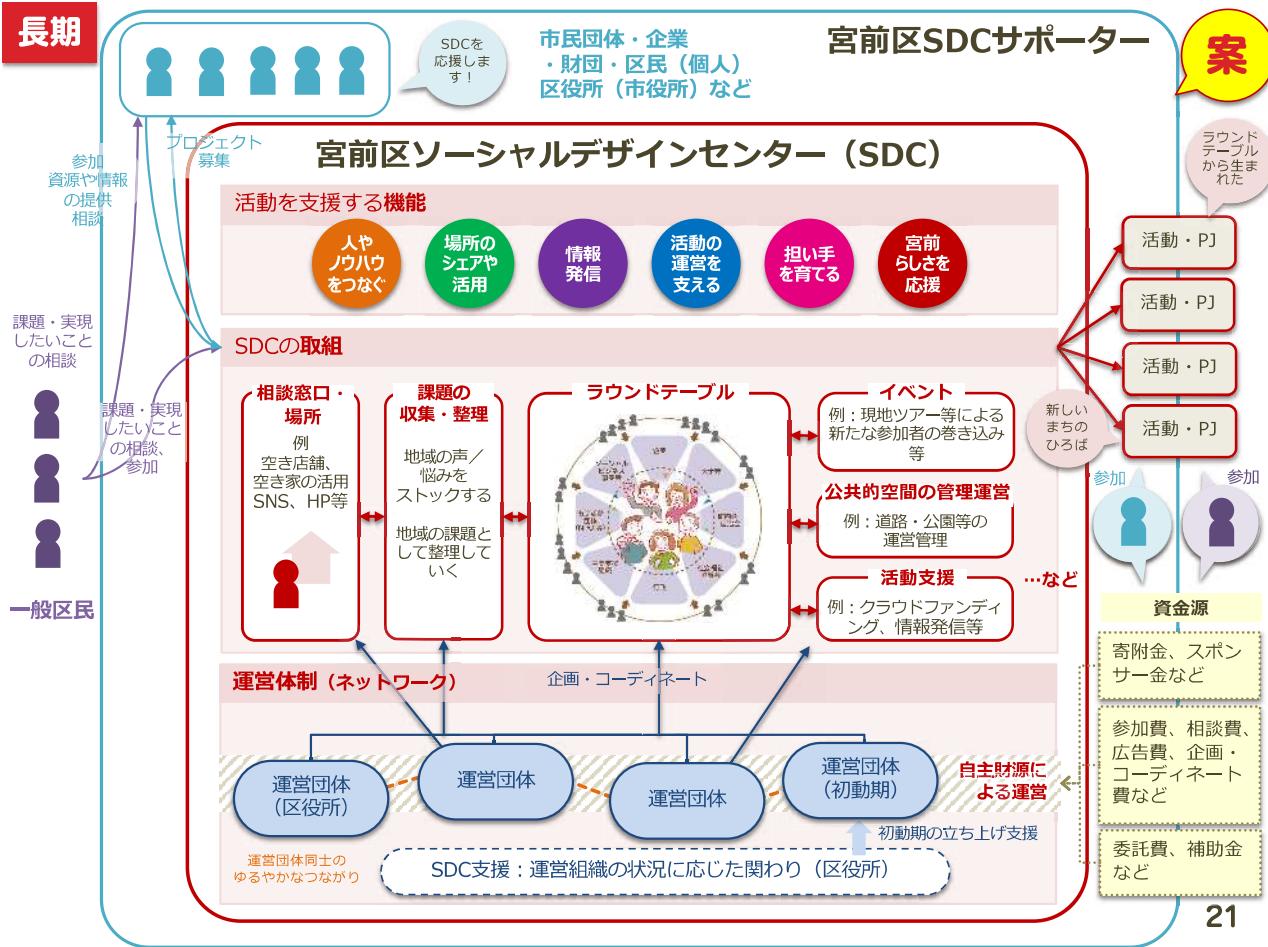
19

お試し実施と、
アンケート結果をもとに、
宮前区SDC像の（案）を作成しました



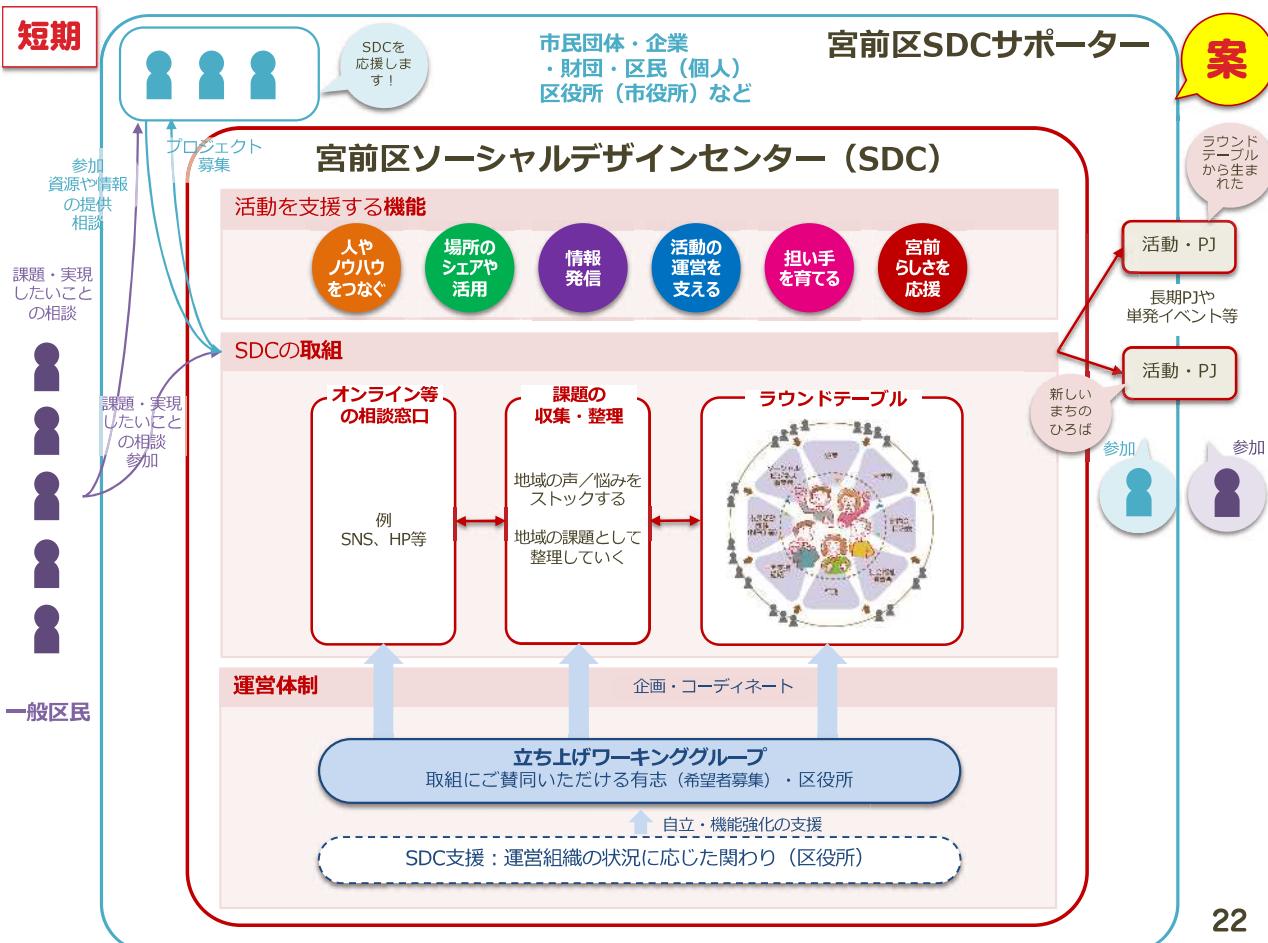
20

長期



案

短期



案

意見のまとめ



23

これからの取組ステップ

＼今ココ／

平成30年～令和3年度
(2018～2022年)

令和4年度（2022年～）

令和5年度以降
(2023年～)



24

3

オリエンテーション

ワーキング グループの 目的と進め方

25

ワーキンググループの目的

宮前区SDCを立ち上げる

目的の達成に向けて取り組むこと：

① SDCのしくみを考える

- 宮前区SDCのコンセプトや、立ち上げ時の形、今後の課題等を検討する
- 検討のための視察等を行う

② SDCを動かしてみる

- SDCの取組を試行実施し、しくみの検討にフィードバックする

26

アウトプット

(ミーティング2までにご検討いただきたいこと)

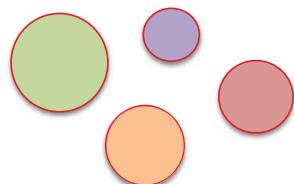
① しくみを考える

×

② SDCを動かしてみる

① しくみを考える

立ち上げに向けた
短期 アクションの
企画



宮前区SDC
全体 **長期像**

のまとめ

*詳しくは、ワーク②でご説明します！

27

スケジュールと進め方

本日

具体的な議論を進めていく

全体
ミーティング1

2022年
7月24日

事例視察

2022年
8月～9月頃
(予定)

個別ミーティング

- ① しくみを考える
- ② SDCを動かしてみる

全体
ミーティング2

2023年
1月～2月頃
(予定)

宮前区 SDC
の立ち上げ

これまで
との違い

進め方はワーキンググループメンバーで
決めていただいてOK！
(区役所もメンバーとして一緒に検討します)

28

ワーク①
宮前区らしいSDCを深めよう

宮前区SDCとして 大事にすること、 こだわりたいこと

29

ワーク①の進め方

① 宮前区で大事にしたいこと、
こだわりたいことを出し合おう

② 「やりたいこと」「できること」
「やるべきこと」を共有しよう

③ 今後の取組の方向性を確認しよう

① 宮前区で大事にしたいこと、こだわりたいことを出し合おう

宮前区でSDCを実現する上で、立ち上げワーキンググループメンバーとして、「大事にしたいこと」や「こだわりたいこと」は？

POINT

- ・ 宮前区の特徴を踏まえ、宮前区SDCで大切にしたいことは？
- ・ 「こうなったら嫌だ」「こういうことではない」でもOK！

付箋1枚

31

② 「やりたいこと」「できること」「やるべきこと」を共有しよう (シール投票)

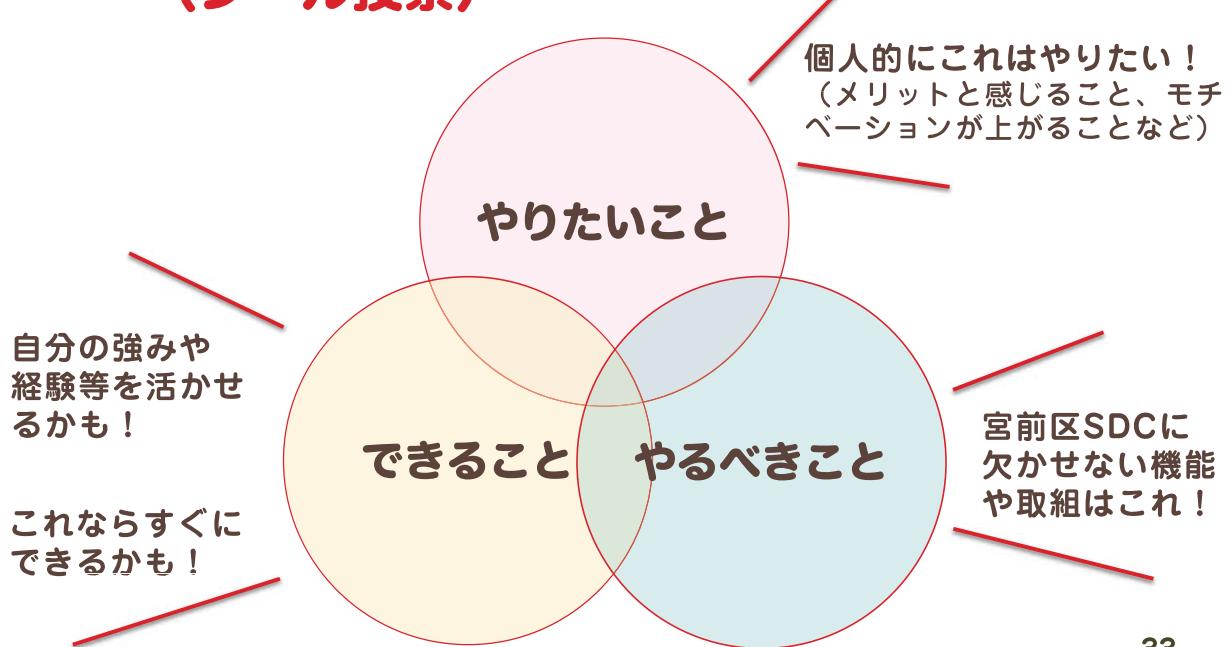
みんなのこだわりを踏まえて、ワーキンググループメンバーとして

- ・ 「やりたいこと」
- ・ 「できること」
- ・ 「やるべきこと」

を体制図や意見のまとめに貼っていこう

32

② 「やりたいこと」「できること」「やるべきこと」を共有しよう (シール投票)



③ 今後の取組の方向性を確認しよう

みんなの「やりたいこと」「できること」
を踏まえ、今年度、取り組めることを確認
しよう

- ・ 今年、とくに検討を深めたい
SDCの機能・取組は？
- ・ 動かしてみたいSDCの機能は？

休憩・ 交流タイム



35

ワーク②
個別ミーティングに向けた準備

5

アウトプット

ミーティング②までに
ワーキンググループとして
ご検討いただきたいこと

36

宮前区SDC 全体 長期像 のまとめ

① しくみを
考える

1. 宮前区SDCのコンセプト

- 宮前区SDCとは ▶ 基本的な役割、宮前区版の特徴
- コンセプト ▶ ワーキンググループがこだわること、大切にしたいこと
- キャッチフレーズ ▶ 一言で区民に訴求する言葉

2. 宮前区SDC長期像のブラッシュアップ

- SDCの機能 ▶ 6つの機能について見直す・深堀りすることができるか？
- SDCの取組 ▶ 案をベースに整理、その中でもまず実施するものは？
- 運営体制のイメージ ▶ 運営団体同士のゆるやかなつながりのあり方、区役所の関わり方は？

3. 実現に向けた道のり

- ロードマップ ▶ 来年、5年後、10年後
- 今後の検討課題

37

立ち上げに向けた 短期 アクションの企画

① しくみを
考える

×

② SDCを
動かしてみる

- 立ち上げに向けて、短期的に実現したいアクション
- アクションごとに「企画シート」を考える
- すぐできそうなSDCの取組を試行実施してみる

① しくみを
考える

② 動かしてみる

38

宮前区 立ち上げに向けた
SDC 短期アクション企画シート

●実施する取組・機能

実施する取組・機能

●誰のために?

誰のため

●具体的に行う?届ける?

具体的に
何を行う

●どこで実施する?

どこで

●どんな素敵なことをおこしたい?

どんな素敵なこと
が起こっている?

●実施に必要なリソースは?
(すでにある/確保できているものは?これから必要なものは?)

●誰の協力がほしい?

実施に必要なリソース
必要な協力

●さらに検討が必要なことは?

検討課題

●直近の進め方

直近の進め方

39

Q & A



ワーク②
個別ミーティングに向けた準備

6

今後の進め方 の作戦会議

グループワーク

41

視察について

- ・ 行ってみたい視察先は？
- ・ 特に聞きたいことは？

42

決めること

- 役割分担
 - 連絡・調整役（区役所との連絡、日程調整）★
 - 個別ミーティングの議題の検討
 - 記録役
- 連絡手段
 - どうやって連絡をとるか？（LINE、Slack、Messengerなど？）
- どれくらいの頻度で会うか
- 次回の日程、話し合う内容
- 資料等の情報共有の方法
 - Google ドライブなど？